

皆さんは、聖霊と聞くと何を連想しますか？

三位一体(父なる神、子なる神、聖霊)、証しする力、みことばを教えてくれる、賜物、力ある祈り、人を回心に導く、神の約束の保証、聖霊の満たし、御霊の実など。

これらを見ると、聖霊と個人の関りが多いのではないのでしょうか。

今日は、個人の視点ではなく、教会という視点から聖霊について見ていきましょう。

I. 教会と聖霊の関係は、どのようなものか？

(1)教会は、ペンテコステの日、聖霊の注ぎによって設立された。使徒 2:1~4

「五旬節の日になって、皆が同じ場所に集まっていた。すると天から突然、激しい風が吹いて来たような響きが起こり、彼らが座っていた家全体に響き渡った。また、炎のような舌が分かれて現れ、一人ひとりの上にとどまった。すると皆が聖霊に満たされ、御霊が語らせるままに、他国のいろいろなことばで話し始めた。」使徒 2:1~4(P233)

(2)教会は神の宮であり、聖霊によって建て上げられていくのである。エペソ 2:22

「あなたがたも、このキリストにあって、ともに築き上げられ、御霊によって神の御住まいとなるのです。」エペソ 2:22(新約 P386)

II. キリストの教会を強めていくためには、どのようにしたらいいのか？

(1)教会が一致を守ることが可能なのは、聖霊によってのみ可能である。

「ちょうど、からだの一つでも、多くの部分があり、からだの部分が多くても、一つのからだであるように。キリストもそれと同様です。私たちはみな、ユダヤ人もギリシア人も、奴隷も自由人も、一つの御霊によってバプテスマを受けて、一つのからだとなりました。そして、みな一つの御霊を飲んだのです。」I コリント 12:12~13(P344)

(2)神の宮を壊していくものがあるということを知ることである。

- ・偽り 例：初代教会での事件 アナニヤとサツピラ（使徒の働き）
- ・偽りの教え 例：別の福音（ガラテヤ人へ手紙）
- ・指導者の反抗 例：パウロへの反抗（コリント人への手紙第二）

問題の根本：肉の存在

「兄弟たち。私はあなたがたに、御霊に属する人に対するようには語る事ができずに、肉に属する人、キリストにある幼子に対するように語りました。」

I コリント 3:1(新約 P329)

(3)神がしてくださった事実を知ることである。

「あなたがたは、知らないのですか。あなたがたのからだは、あなたがたのうちにおられる、神から受けた聖霊の宮であり、あなたがたはもはや自分自身のものではありません。」

ません。あなたがたは、代価を払って買い取られたのです。ですから、自分のからだもって神の栄光を現しなさい。」 I コリント 6:19~20(新約 P334)

- ・教会は神の宮である。
- ・神は私たちのために、キリストの代価によって買い取ってくださった。

★聖霊は、教会とどのような関りがあるでしょうか？

★教会、聖霊についてどのようなことが教えられましたか？

★キリストの教会を強めていくために、あなたができることは、具体的にどのようなことかあると思いますか？

★神の宮である千里キリスト教会に対する見方が、何か変えられたところがありましたか？